

1 通報

火災を発見したら、一刻も早く119番に通報してください。119番通報は、各市町村の消防局や消防本部につながります。そのため、単に区、町名だけでなく、具体的な目標や状況を伝えると、消防車や救急車が早く到着することができます。



119番通報

「火事」か「救急」かをはっきりいい、正確な住所を伝えることが大切です。

※いざいざのときに電話のそばにあなたの住所や目標を書いたメモを貼りましょう。

※119番は緊急電話です。緊急時以外に119番をかけるのはやめましょう。

通報4つのポイント

1. 火事か？ 救急か？
2. 正確な住所
3. 何が（誰が）どうした？
4. 通報者の氏名、電話番号

2 消火

火災発見後の数分間が、被害の大小を決める大切な力半になっています。万一の場合は落着いて消火しましょう。



消火器の使い方

使い方をしっかり覚えて、万一のときには正しく使えるようにしておきましょう。

1. 安全栓を引き抜く
2. ホースをはずし、火元に向ける
なるべく火元に近づいて。
3. パーを強く握る
火元を確かめて噴射。

チェックしよう！

- ・消火器はすぐに取り出せる場所にあるか？
- ・消火器にサビ、変形、損傷などの異常がないか？

天ぷら油に火がついたら

【消火器での消火】

2～3m離れたところから、壁に向かって噴射し、はねかえった薬剤で火を消します。

※近いところから直接油面に噴射すると、油が飛び散り、やけどや火災の拡大につながります。

